第2号様式 その1

	地均	或エネルギ	一供給計画					
					亦画後の記	十画書の場合		
						四音の場合		
1 特定開発事業者の氏名及び		発事業の名称	が及び特定開発	色区域の所在地	4			
事特 氏名(法人にあって び代表者の氏名)	ては名称及							
定 業								
開 住所(法人にあっ) 事務所の所在地)	ては主たる							
者発								
特定開発事業の名称								
特定開発区域の所在地								
2 地域エネルギー供給事業者の	の氏名及び住所							
供地 世 大名(法人にあっ)	ては名称及							
端								
事ネ								
業 ^ル 住所(法人にあっ [*] 事務所の所在地)	ては主たる							
者丨								
3 エネルギー供給を行う区域								
エネルギー供給を行う区域の名称								
エネルギー供給を行う区域の所在	E地							
エネルギー供給を行う区域の面積	其					m²		
4 エネルギー供給を行う区域に	こおける建築物等	の状況						
	建築物の棟数		棟 総延べ面積			m²		
エネルギー供給対象建築物	主な用途	□ 住宅等	□ ホテル等	病院等	□百貨店等	■事務所等		
10000000000000000000000000000000000000		□学校等	□ 飲食店等	集会場等	工場等	□その他		
	供給対象の住戸	数 				戸		
最大冷熱需						M J / h		
熱需要の予測	最大温熱需要					M J / h		
年間冷熱需						G J G J		
年間温熱需 最大電力需						k W/h		
電力需要の予測	年間電力需要					MW h		
5 地域エネルギー供給計画書		人び方法						
担当部署			<u>بر</u> آ	電話番号				
公表方法 □ホームページ	窓口"	で閲覧	環境	竟報告書へ掲載		の他		

6 供給するエネルギーの種類	及び量並びに熱媒	体の種類				
供給するエネルギーの種類及び 量並びに熱媒体の種類(供給能	冷 水 温 水 蒸 気					M J / h M J / h M J / h
カ) 	電気					kW
熱媒体の温度(℃)	冷水	(送り温度:)	(返り温度:)
	温水	(送り温度:)	(返り温度:)
	冷 水()
熱媒体の圧力 (Mpa)	温水()
	蒸気()
その他の熱供給の条件						
	一の種類及び量					
	()	年間利用量		G J
利用する利用可能エネルギーの 種類及び年間利用量 (予定)	()	年間利用量		G J
	()	年間利用量		G J
8 供給するエネルギーの効率の	の値及び評価					
熱のエネルギー効率・評価	エネルギー効率		評	益価		
9 窒素酸化物の濃度						
			Ī	ppm (加重平均	標準酸素濃度0	%換算)
10 エネルギーを供給する設備	備等の概要					
エネルギー供給開始時期				年		月
熱供給プラントの名称						
使用するエネルギーの種類	□ 電気 □ その他(□都市ガス	□ 他人が所有する	熱電併給設備の排	熱)
	ボイラー			t ×		基
	吸収式冷凍機			$RT \times$		基
	ターボ冷凍機			RT ×		基
熱供給プラントの概要	蓄熱槽 冷却塔			$ m^3 \times $		基基
	ポンプ					基
	その他					
の既めに動曲子で担合の効果の						
段階的に整備する場合の熱供給 プラントの整備計画の概要						

3							
1 他の地域エネルギー	供給事業者との	供給する熱の相	互利用の検	計内容			
1) 導管の施設ルートの	確保の可能性		ある	○なし			
2) 熱の相互利用の可能	性		ある	○なし			
1)及び(2)の可能性がある	場合には、次の)検討を行う。					
3) 熱供給の供給条件							
熱媒体の種類							
温度 (℃)							
圧力(MPa)							
4) 熱のエネルギー効率	及び評価の予測						
のエネルギー効率・評価	エネ	ネルギー効率			評価		
5) 導管の接続工事の工					•		
接続工事工程の調整の同	丁 否						
□可能		□不可		□ その他(
	 う区域図 (熱供)	<u></u> 給プラントの位	・置・道管敷	サー・ 画情 袋	 ネルギー(t	 置)	